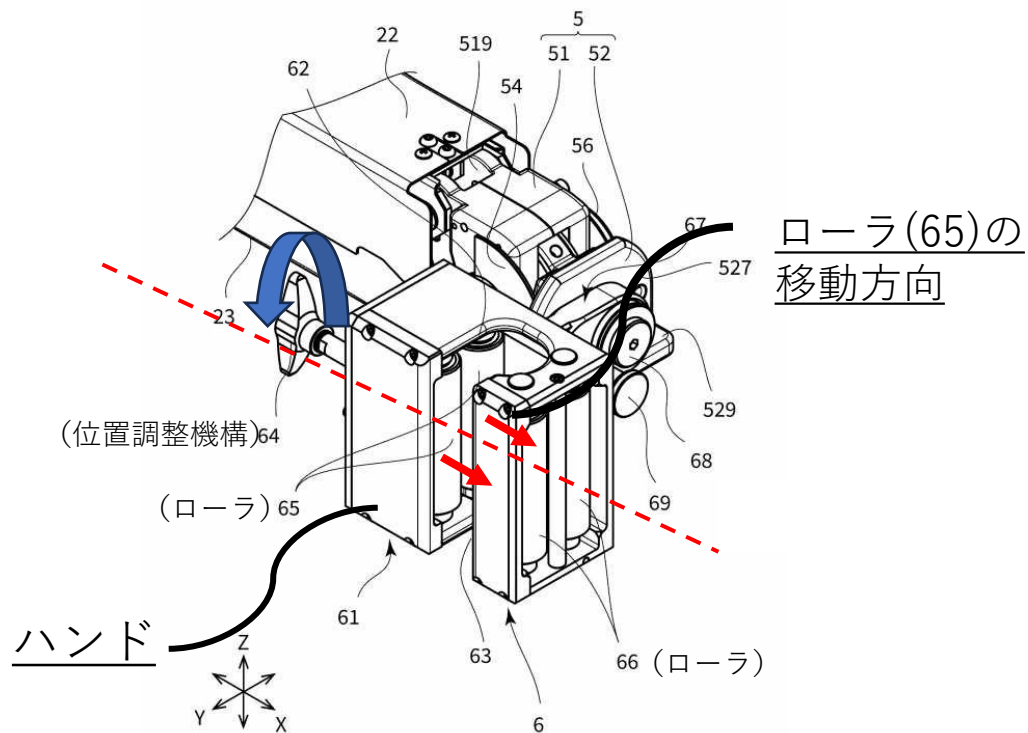


◆活用のポイント

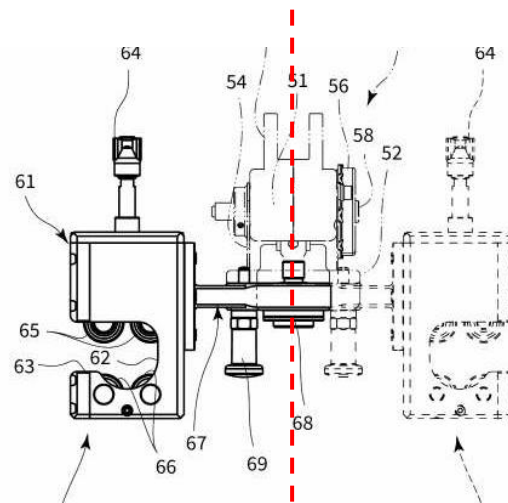
工具の径によらずしっかり保持できるハンド部と、ハンド部の回転によって操作性をUPすることができます。

【工具保持の機構】

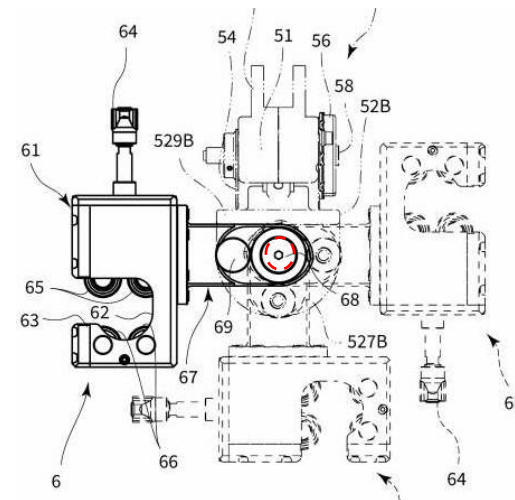


【ハンドの回転】

・回転軸を装置前後方向に平行



・回転軸を装置前後方向に垂直



- ・工具はハンドに設けた切り込み(63)に収納して、4本ローラ(65、66)で保持します。
- ・ハンド後側のローラ(65)は位置調整機構を操作することで、ハンド前側に向けて移動します。ハンドは工具の径によらず工具をしっかり保持することができます。
- ・ハンドは軸に対して回転可能にすることで、工具を取り外すことなく姿勢向きを変更できるため作業性の向上を図ることができます。